

令和7年度 第1回

丹波篠山市まちづくり審議会議事録

と き 令和7年7月30日（水）

ところ 丹波篠山市役所第2庁舎301・302会議室

丹波篠山市まちづくり審議会

令和7年度第1回丹波篠山市まちづくり審議会議事録

令和7年7月30日、令和7年度第1回丹波篠山市まちづくり審議会が招集される。

1. 審議会の会議の日時及び場所

(日時) 令和7年7月30日(水) 9時30分開会

(場所) 丹波篠山市役所第2庁舎301・302会議室

2. 出席委員の氏名

角野幸博委員 田中栄治委員 伊丹絵美子委員 阿久井康平委員

加藤哲夫委員 酒井正博委員 田中義治委員 谷垣友里委員

【オブザーバー】

兵庫県丹波土木事務所 所長補佐兼まちづくり建築課長 大田圭信

【事務局】

まちづくり部 部長 山下哲也

まちづくり部地域計画課 課長兼景観室長 荒木敏文

まちづくり部地域計画課 景観専門員 横山宜致

まちづくり部地域計画課景観室 係長 荒木隆文

まちづくり部地域計画課景観室 主事 宮本尚輝

3. 会 議

1. 開会（9時30分）

2. あいさつ

山下部長よりあいさつ

3. 委員紹介

4. 会長の選任について

角野幸博委員が会長に就任

5. 会長あいさつ

会長よりあいさつ

6. 職務代理者の指名

会長が田中栄治委員を指名

7. まちづくり審議会の審議事項等について

事務局よりまちづくり審議会及び景観部会の所掌事務を説明

8. 景観部会について

(1) 景観部会委員の指名

会長が田中栄治委員、阿久井康平委員、谷川智穂委員、谷垣友里委員、齋藤正樹委員の5名を指名

(2) 部会長の指名

会長が田中栄治委員を部会長に指名

9. 議事録署名人の指名

丹波篠山市まちづくり審議会規則第8条第2項に基づき、会長が田中栄治委員と伊丹絵美子委員の2名を署名人として指名

10. 審議事項

【諮問第1号】

・開発行為等の事前協議（ジェクス(株)篠山味間工場拡張）について
事務局及び事業者より説明。

～ 質疑応答 ～

阿久井委員

西側に落葉広葉樹のソメイヨシノを計画されていますが、敷地にレベル差があり、季節によっては駐車場が面的に視認できてしまうことを懸念しています。低木や中高木をソメイヨシノの足元に展開することで遮蔽性を持たせることができると思いますが、いかがでしょうか。

事業者

西側の法面は高低差が1mから4mあります。高木を法肩に一行に配置するのではなく、上下に配置する工夫をしておりますが、ご意見を考慮して低木の植樹を考えたいと思います。

田中委員

景観のポイントとしては、地域全体の風景になじむということと、背景の山並みと田園との連続性にいかになじむかというところが非常に大事になってくるかと思います。けばけばしくならない色彩範囲の基準値と比べて既存建物のN9というのはかなり白く、それと同一の色合いにして統一感を出そうとすると道路面に対して長大な壁面を構成することになります。既存建物とボリュームを分割する意味でも、明度の低いグレー等を選んでいただく方が背景の山並みと田園になじむのかなと思いましたが、いかがでしょうか。

事業者

既存建物にそろえるのではなく、壁面のラインをセットバックさせることでボリューム感を下げるように考えました。外壁色については、ご意見を考慮して明度を極力下げるよう検討したいと思います。

田中委員

コーポレートカラーとのコントラストも強いので、明度を下げることで馴染みが良くなってくると思います。コーポレートカラーが連続しているというところで統一感を出していただいて、できるだけ明度を下げてくださいの方が良

いと考えています。

伊丹委員

特定区域ということで、地域の活性化や若者の定住を目的としていることから、地域貢献や公共貢献の取り組みについて、どういうところにあるのかという視点で拝聴していました。フェンスは道路沿いではなくて緑道より控えた位置にさせていただく方が歩道と一体化して地域の人にとって良いものになるのではないかと。また、既存緑地公園は誰のためのものなのか。地域の人にとってどういう良いことをされているのかというところをお聞かせ願います。

事業者

東側の既存緑地公園は従業員向けに整備したものです。西側の山に向かう道を幅員6mの道路として整備し、市に帰属することとしており、そこに遊歩道休憩所としてベンチを設置する計画としています。また、年に一度、丹波茶まつりが開催されますが、その際に工場敷地を開放して駐車場に使っていただいています。工事完了後も引き続き西側の駐車場やトラックヤードを活用いただくなど地域貢献に力をいれていきたいと考えています。

伊丹委員

ありがとうございます。ベンチを作るのは非常に良いアイデアかと思えます。駐車場のフェンスについて緑地との位置関係を教えてください。

事業者

6mの道路沿いにフェンスを作る計画としています。正面玄関の横から改修しますが、既存のフェンスが敷地境界沿いに設置されており、それと段を付けるように配置すると違和感があるので、境界沿いに計画しています。

～ 質疑応答終了・事業者退室後審議 ～

伊丹委員

フェンスを敷地側に設置して緑地を地域に返すというような取り組みをしていただけないかと思えます。現場の状況から難しく、道路沿いにしか設けられないというご回答でしたが、せめて駐車場の方だけでもと思えます。

田中委員

どこから切り替えてもらうかということですが、出入口の正面から見て右側

に既存のフェンスが少しあり、そこから改修して下げてもらい、左側に既存の物が残ったとしても右側には新しいフェンスが出来るとしてもらうのが良いか。それを壊すことが出来ないのであれば、角のところから県道側は既存の物とし、遊歩道のところから奥は緑地を手前に出していただくようには出来るのではないのでしょうか。また、色彩について、明度の高い白いフェンスとなっていますが、明度の低い濃い色の方が緑と馴染み、幹の色に近いほど緑が映えてフェンスの存在感が消えるので、新設部分は濃いブラウンあるいはグレーを選んでいただきたいと思います。

阿久井委員

私もフェンスが気になっていて、セットバックさせるのが一番理想だと思っています。緑が豊か過ぎるがゆえに白だとすごく目立ってしまうので、出来るだけ明度を低くして馴染ませる方が良いと思います。

谷垣委員

先ほどから工場の壁面とフェンスの色の話が出ておりますが、周辺で暮らしている者にとっては既存の建物が既に目立っておりまして、それに合わせるということになると、すごく存在感のある建物になるなと感じています。壁面にコーポレートカラーの青いラインが入るとの説明でしたが、その青の方が自然の色に近く感じてしまいます。フェンスだけ見ると透けて見えるので存在感は無いように思うのですが、建物と一緒に見ると上も下も白く、存在感を感じるのでご配慮いただき、風景に馴染むものにしていただけたら嬉しいと思います。

加藤委員

遊歩道の奥に杉林や竹林がありますが、あまり管理されていないように見えます。計画地外のことにはなりますが、里づくり計画でも森を守る区域、森を活かす区域として適正な維持管理について記載されています。杉林は間伐をすれば明るくなって人も入りやすくなります。要請があれば森林組合で実施できますので地元の方とご相談いただければと思います。

田中委員

先ほどの話しにあった、コーポレートカラーのところは明度が3で色相的にも背後の山並みに近く、背景に馴染む色になっています。それに対して白のコー

ントラストが強く、やはり景観的には、いかに明度を落として馴染ませるかということが重要だと思っています。さらに意見を付けられるならば、今後既存部分を塗り替える際は、基準値以内にしてほしいという意見も付けた方が良くかと思えます。

酒井委員

近くに老人ホームがあるのですが、おそらく工場が見えるのではないかと思います。ご高齢の方が日々山並みを眺め、心を落ち着かせられる、そういう地域ではないかと思います。できましたらあまり目立つような色ではなく、もう少し自然と調和できるような色にしていきたいと思えます。

田中委員

今までの丹波篠山市の景観審議の中で、山並みが背景にあるときは真っ白のところを少しグレーにするというのを共通して行ってきたと思えます。市全体としての方針や流れもありますので、その方面からもご意見をつけていただいた方が良くかと思えます。

角野議長

全体の意見をまとめさせていただくと、以下の3点の意見が出ました。

- ① 壁面及びフェンスの色彩について、背後の山並みと調和するように明度を下げ、フェンスの位置をできるだけ緑地の背後に設けるよう検討いただきたい。また、既存工場の外壁を塗り替える際にも色彩について配慮されたい。
- ② 高木の植栽に合わせて、その足元に中低木の植栽を検討いただきたい。
- ③ 敷地外の杉林、竹林の維持管理について引き続き地元の協力、支援を努力願いたい。

審議会としては、本件を認めた上で、上記意見を反映した答申を出したいと思えます。

具体的な答申書に記載する内容については、私に一任いただくことで、ご異議ありませんか。

～ 異議なしの声 ～

異議なしの声がありましたので、事務局と調整して決定させていただきます。

11. 閉会（11時30分）